



BNI 三重リージョン ニュースレター

【2016年12月号】

【BNI 公式ポッドキャストより】

あなたの周りの人はエンジン？それともブレーキ？

By Dr.Ivan Misner

随分前から、私の周りにはプラス思考で人を喜んでサポートする人たちがいます。是非一緒に居たいと思える人たちです。人生で起こる問題に対して、解決方法にフォーカスする人たち、また、そうしようとする人たち。こういった人たちは私にとってのエンジンです。私が前に進む原動力になってくれます。

一方、こんな人たちがいるのも認識していました。あなたの周りにも居ると思いますが、まるでオリンピックのお祭り騒ぎのように文句を言う人。否定的で、わざわざ議論をけしかけ、問題のことで頭がいっぱい。私はこういった人たちと過ごす時間を短くするようになりました。

どんなことに挑戦しようとも、問題ばかりに注目するからです。問題ばかりに注目していると、問題の専門家になれます。でも、解決方法の専門家にはなれません。こういう人たちがブレーキです。一緒にいると足かせになり、気が重くなります。

というわけで、これが皆さんへの今日の質問。「あなたの周りにはいる人たちは、どんな人たちですか？ エンジンですか？ ブレーキですか？」

しばらく前に収録したポッドキャストがありますが、お勧めです。エピソード 358【あなたの部屋にいる人は？ (Who is in your room?)】 人生において、自分の周りに現れる人たちの話です。その人たちはこの先の人生でも何らかの形で関わってくるでしょう。いくなれば、その人たちを部屋から追い出すことは出来たとしても、頭の中からは追い出せません。自分に対して、何らかのインパクトを与えます。この話に興味を持ってもらえたら、エピソード 358 を読んでみて下さい。

人生において自分の周りに現れる人がエンジンかブレーキかを考えることは、誰にとっても大事な事でしょう。周りの人達と強力なネットワークを築こうとしているのなら尚更です。あなたのネットワークにはエンジンが沢山いますか？

あなたの人生やキャリアで、次のレベルに行けるようサポートしてくれる人たち。あるいはブレーキですか？ 問題、もめごと、文句ばかりであなたを落胆させる人たち。前に進もうとするのを、押し留める人たちです。

チャプターの他のメンバーやチャプターに入って欲しいと思っている人を見て下さい。その人たちは、エンジンですか？ ブレーキですか？

とても面白い事実があります。おかしなことに、自分自身をブレーキだと思っている人は誰もいません。一人たりとも。「そう、私はブレーキなのです。」なんて言う人は、一人もいません。

『エンジンとブレーキ、どちらに自分は近いのか？』という話をしたら、どんな返事が返ってくるか分かりますか？ エンジンだと言うでしょう。決まって、そう言います。

さらに踏み込んで話をすると、（本題からは逸れますが、）こういう人たちはモーターが付いたブレーキです。ブレーキには違いがありません。でも自分がブレーキだという人はいません。「私はエンジンです。でもあなたが進んでいる方向は間違っています。行くべき方向はこっちです。」と。チームで力を合わせる代わりにそこらじゅうを混乱させる。

私のアドバイスはこれです。

総員甲板に集合して、全ての錨を切り離すこと。人生、そしてチャプターのブレーキになる錨です。エンジンになる仲間と組んでください。ポジティブな方向に、フルスピードで向かってください。

自分のプライベートなネットワーク、ビジネス・ネットワーク、それに、それらを支えてくれるBNIチャプターの成長を後押ししてくれる方向です。これが今日のメッセージです。

身の回りを綺麗にするのは大事なことです。自分の周りの人たちに対し、エンジン・ブレーキのコンセプトを意識するまでに長い時間が必要でした。私の助けを必要としていた人たちがブレーキだったこともあります。助けようとしていたにも関わらず、隙あらば自

分たちもろとも私を引き降ろそうとする。そういった人たちを、今は少し早く見分けられるようになりました。歳と共に見えてくる。いかにブレーキを切り離して前に進むか。

かつて若い従業員にこのような話をしたことがあります。そうしたら言われたのが、「それは意地悪ですね。厳しいというか、心配りが足りないと思います。」そうかもしれませんが、経験を積んでください。人生は短い。プラス思考で自分を支えてくれ、ワクワクさせてくれる人と働きたいと思うのは当たり前です。それに、ブレーキは他の人にとってはエンジンかもしれませんし、状況が違えばブレーキではないかもしれません。

もう一つ。人生にはブレーキになりがちな時も訪れます。健康問題を抱えている時もあれば、個人的な問題があるときもあります。金銭問題とか。あるいは離婚とか、そういう類の問題。とても素晴らしい人たちが、個人的な問題で沈んでいくのを見てきました。理解できますが、これは別の問題です。

気を付けなければならないのは、短距離走ではなくマラソンだということです。エンジンとブレーキで言うなら、このエンジンは長距離走らなければならないということ。回転を上げて、100マイルを1時間で走るという物ではありません。ゆっくり、確実に信頼関係を築く。これがすべきことです。

チャプターで話をするのに、もってこいの内容ですね。それにリーダーシップチームでテーブルを囲んで話をするとうまいでしょう。「エンジンは誰か？ チャプターを引っ張っているのは誰か？」それで、本人と話をして下さい。「エンジンになってもらうために、お手伝いできることはありませんか？」

お払い箱にははいけません。チャンスを与えて下さい。相手の出方を伺い、相手が変わろうとしているか見て下さい。私はこれまでにこうやって変わろうとする人たちを目にしています。組織の方針は大事ですが、ファシストの様に押し付けないこと。厳しい愛情が一番良い方法です。

### 【BNI 三重リージョンニュース】

皆様、こんにちは。BNI 三重リージョンの坪井です。

今年もメンバーズフォーラムやトレーニングやチャプター訪問で関わらせていただき、ありがとうございました。

自分なりに振り返ると、2016年は海外に出かけることが多かった1年でありました。

5月 香港

7月 ベトナム (ブンタウ)

8月 インドネシア (ジャカルタ)

11月 アメリカ (カリフォルニア)

主に BNI 絡みの予定ですが、海外の方々と交流できる機会は<今でこそ>楽しみのひとつになっています。私は社交的な性格ではないと自己認識しています。仕事で日本人以外の方々と交流している結果、<今でこそ>交流を楽しめるようになってきました。

BNI は世界に広がっています。(現在、73カ国・20万人以上のメンバー) 2017年は BNI のネットワークを使って海外のメンバーと交流してみたいかでしょうか? 皆さん、適当な英語を使って交流していますので、単語を繋げれば何とかコミュニケーションできますよ (^ ^) BNI ジャパンの WEB サイトに海外コンベンションの情報が載っていますので、是非ご活用下さい。

### 【BNI 三重リージョン ディレクターより】 今月は柘植恵が担当します。

年末年始の準備で忙しいですね。

BNI 三重リージョン・ディレクターコンサルタント柘植恵です。

先日、BNI ポットキャストを見ていて・・・「昨日の服を着てはいけない」というタイトルがとても気になりました。何故かという、この度、三重リージョンで「身だしなみ」担当大臣? に任命されたからです。

BNI では「VCPプロセスがあるよ」ということをよく耳にされると思います。

V : ビジビリティ (認知度)

C : クレディビリティ (信頼度)

P : プロフィタビリティ (収益性)

その中でも、「身だしなみ」はビジビリティとクレディビリティに大きく関わる部分です。

BNI の定例会では「職業に合った服装をする」というのがあります。職業に合った服装とは、例えば、弁護士さんがジャージで定例会に参加するのは如何なものかと思いますが、スポーツインストラクターがスポーツウエアで定例会に参加するのは職業に合った服装といえるのではないのでしょうか。

私の主人は自動車整備士です。彼の口癖は「つなぎ服は整備士にとって正装や！」なのです。なので、新車の納車のときも、「つなぎ服」を着てお客様のところへお伺いします。

でも一つだけルールがあるのです。

それは、新品の「つなぎ服」を着る！という事です。大切なお客様の大切な新車です。油が付いてはいけないというだけでなく、例え綺麗に洗濯がしてあっても油ジミがあってはプロとして気配りに欠けるからです。

定例会においても、皆さんそれぞれの「職業の正装」で参加されるのは素晴らしいことです。ただ、本当に「あなたの最高のお客様」に会うときの服装なのか、「身だしなみ」として第一印象が良いものなのか、しっかりと考えていただきたいです。

2017年は、「身だしなみ」担当大臣として、皆さんのビジネスが拡大するような情報をご提供できればいいなと思っております。私は今、BNIを通して2017年にたくさんの出逢いが待ち受けていることにとってもワクワクしています。来年もよろしくお願ひします。

P S 名札とバッジは「BNI・身だしなみ」の基本ですからね。お忘れなく！

#### 【編集者より】

確かに自分自身がブレーキだと思っている人はいませんし、あなたはブレーキだよと言われたら、ショックですね。自分のやる気が一番重要ですが、そのやる気を更に活かすには、周りにエンジンの人が居てくれたらとても心強いし、間違いなく良い結果に繋がるはずです。今年ももう年末です。この時期は無性に色々整理したくなります。物だけでなく、自分の周りにいる人達がエンジンなのかブレーキなのか、関係性を見直してみる良い機会ではと思います。